

## 2024年度 修士論文提出要領（秋学期：3月修了）

『修士論文作成要領』を参照のうえ、下記の要領で提出してください。

修士論文提出資格	<ul style="list-style-type: none"> <li>●所定の年限を在学し、定められた単位を修得した者および見込である者。</li> <li>●履修科目登録期間に専攻教務主任の指示により「論文」を登録した者。専攻教務主任の指示がある場合は「論文指導教員の演習科目」の登録も行っていること。</li> <li>●次の専攻では語学試験が実施されるので、修士論文提出3カ月前迄に合格していること。 哲学専攻（英語）、美学芸術学専攻（英語） ※留学生については、別に定める。</li> <li>●修士論文提出時に学生納付金を完納していること。 (延納や分納の手続きをとっている場合でも、<b>修士論文提出時迄に完納</b>のこと。)</li> </ul>
提出書類	<p>※英文学・英語学専攻生は、①、②、③について『英文学・英語学専攻修士論文提出要領』を参照すること。</p> <p><b>①修士論文 3部</b> ※提出された論文は返却しない。 論文には本文と同じ用紙で標題紙（タイトル・ジ）を付けること。標題紙（タイトル・ジ）には、題名、専攻、入学年度、学籍番号、氏名を明記し、さらに専攻指定のバインダーで綴じること（横綴じ）。バインダーには標題紙（タイトル・ジ）をコピーしたものを貼付すること。</p> <p><b>②論文梗概 3部</b> 修士論文と同じ様式で1,000字以内とし、修士論文標題紙（タイトル・ジ）の前に綴じる。 論文梗概にも標題紙を付けること。梗概標題紙には「論文梗概」と記し、題名、専攻、入学年度、学籍番号、氏名を明記すること。</p> <p><b>③写真（部数は修士論文作成要領を参照）</b> タテ6cm×ヨコ5cm 上半身脱帽 写真台紙（所定用紙）に貼付し、修士論文標題紙（タイトル・ジ）の次に綴じること。</p> <p><b>④修士論文標題紙（タイトル・ジ）のコピー 1部</b></p> <p><b>⑤提出者調書（所定用紙）</b></p> <p><b>⑥製本代納入証紙</b> 証紙販売機で「文学研究科修論製本代」5,720円（@2860円×2冊分）の証紙を購入する。 *③写真台紙と⑤提出者調書は文学研究科ホームページから書式（1月初旬頃掲載予定）をダウンロードすること。</p>
提出日時	<p>提出日時： <u>2025年1月15日（水）～1月17日（金）</u> 9:00～11:30、12:30～17:00</p> <p>提出場所： <b>文学部研究室事務室（徳照館1F）</b></p> <p>※変更がある場合は、文学研究科ホームページで通知する。</p>
備考	<ul style="list-style-type: none"> <li>●原則として文学研究科では秋学期（3月）修了とする。</li> <li>●事前に修得単位数の確認をしておくこと。</li> <li>●提出し、合格した論文は閲覧に供する。</li> <li>●修士論文は製本後、本学において図書館登録し保管される。</li> <li>●修士論文製本代は、不合格の場合には返還される。</li> <li>●提出できる状態にしてから来室すること。</li> <li>●口頭試問日程を掲示する場合は学生IDを公表する。</li> <li>●共同研究室内個人ロッカーの鍵は、文学部研究室事務室（徳照館1階）で返却すること。</li> </ul>

## 修士論文作成要領

専攻名	修士論文作成要領	表紙・バインダー	写真提出枚数
哲学	ワープロ使用で、A4判横書（40字×30行）33枚前後。作成にあたっては、論文指導教員の指示を受けること。	Z式ファイル A4判	3枚
英文学・英語学	詳細は英文学・英語学専攻発行の『修士論文提出要領』参照。15,000語～24,000語。	Z式ファイル 黒色 A4判	3枚
文化史学 （日本史）	原則としてワープロを使用すること。片面使用。 B5判縦書きの場合、本文40字×15行、64～70枚、右端綴じ。 A4判横書きの場合、本文30字×30行、43～47枚、左端綴じ。 付図・図版等についても、本文判型に統一すること。 作成にあたっては、論文指導教員の詳細な指示を受けること。	Z式ファイル 青色 B5判 または A4判	2枚
文化史学 （西洋・東洋史）	<u>原則としてワープロを使用すること。</u> A4版、横書き（40字×30行）もしくは縦書き（50字×24行）、本文33枚前後（最低27枚以上）。横書きの場合は左端を、縦書きの場合は右端を、それぞれ綴じる。参考文献表を添えること。作成にあたっては、論文指導教員の詳細な指示を受けること。	Z式ファイル ファイルの色指定はなし A4判	2枚
国文学	原則としてワープロを使用し、本文は40,000字前後。 A4判の縦書ないしは横書とする。原稿用紙を使用する場合は、論文指導教員の指示によること。表紙は指定したバインダー形式のものを用いること。	Z式ファイル 青色 A4判	3枚
美学芸術学	原則として、ワープロを使用し、下記の要領に従うこと。 A4判横書の場合、40字×30行、本文（註、図版頁はのぞく）、20～40枚、左端を綴じる。 縦書の場合、50字×16行、30～60枚、右端を綴じる。	Z式ファイル 青色 A4判	2枚

標題紙の綴じ方（英文学・英語学専攻は『英文学・英語学専攻修士論文提出要領』による）

バインダー表紙

○○○○○○○○○○  
(論文標題)

  
  

専攻  
入学年度 学籍番号  
氏 名

1枚目（梗概標題紙）

**論文梗概**

○○○○○○○○○○  
(論文標題)

  
  

専攻  
入学年度 学籍番号  
氏 名

2枚目

(梗概・1000字以内)

「論文梗概」と記すこと

\* 3枚目（論文標題紙）

○○○○○○○○  
(論文標題)

  
  

専攻  
入学年度 学籍番号  
氏 名

\* 4枚目（写真台紙）

(同志社写真台紙)

写真

氏 名

\* 5枚目

(目次)

\* 梗概が2枚以上の場合は梗概の次の枚数。以下同じ。

\* 6枚目～

(本文)

バインダー

(裏表紙)